



お問い合わせ
政策推進課
☎ 4-2511 内線 231
☆ 4-251102

「森の寺子屋」2020 中間発表その②



先月号では、10月末に開催された「森の寺子屋」中間発表の際の各参加プレイヤーのそれぞれの活動がどのように展開されているのか紹介しました。今月号では、先月号に引き続き中間発表の様子を紹介いたします。



塚本あずささん



塚本さんは、アロマセラピーや漢方の資格を取得していて、これらを活用し、町民の皆さんとイベントを企画したり予防医療に関わっていききたいと活動しています。

「森の寺子屋」では、自分の活動をたくさんの人に知ってもらうことと町内の皆さんと何か一緒にできることを探すという2つの目標を立てていました。発表会では、これまで行ってきた活動について発表しました。9月には朝に「朝の会」やカフェイベントの開催など、町民と協力して行うイベントや、薬膳茶を提供しながら行うベビーマッサージの会などの活動をしてきました。今後もアロマセラピーや漢方を活用し、町民のみなさんと一緒にイベントや企画を行っていききたいと力強く述べました。

山口駿人さん



山口さんは「森の寺子屋」では、空き家の活用手段としてDIYを行う事例をひとつ作りたいと活動しています。

町内でボードゲームを販売していたお店をDIYでリノベーションし、朝食を提供するカフェを作りました。発表会では、モーニングカフェの開催について発表しました。

10月28日〜11月1日の期間中に臨時営業を行い、日替わりスープやサンドイッチを提供しました。一緒にプレイヤーとして参加している塚本さんも、こちらのカフェで薬膳茶を提供しています。2日間という短い作業期間で完成させました。建物内のテーブルや小物棚などがDIYで作られており、このおしゃやかなカフェに町内のたくさんの方が訪れ朝の時間に交流が生まれました。今後も店舗などの建物のリノベーションも行い、自身の活動の幅を広げていきたいと述べました。



第3回「森の寺子屋」2020 開催

11月末に第3回目となる「森の寺子屋」2020が開催されました。今回はオンライン開催とし、プレイヤーや参加者間でそれぞれの活動についてアドバイスの意見の出し合いを行いました。「森の寺子屋」2020も大詰めとなりました。各プレイヤーは中間発表の際の来場者のみなさんのご意見や今回の意見を踏まえ、これまでの活動を振り返るとともに、これらの活動を磨いていきます。



「しもかわまちづくりnote」にて森の寺子屋情報を随時更新中

